

「核なき世界基金」創設1周年行事@長崎

ワークショップ「世界のヒバクシャとともに」 —支援のあり方を考える—

被爆 75 周年（2020 年）の 7 月 7 日に創設された「核なき世界基金」の 1 周年を記念するため、以下の行事を行います。来年（2022 年）3 月 22 日～24 日、オーストリアのウィーン会議で開催される「核兵器禁止条約」第 1 回締約国会議に向けて、世界の被爆者の現状を踏まえ、日本の被爆地（広島・長崎）から、彼らの支援をどう進めて行けるのかについて、具体的な提言を準備するための第 1 回目のワークショップです。

日時：2021 年 **10/30 土**

開場：13：00 開演 13：30 ～ 16：00

場所：長崎市平和会館ホール 長崎市平野町 7-8 TEL：095-844-1231

- 開会（挨拶と報告） -

- 1-「核なき世界基金」創設の経緯と挨拶 高見三明（カトリック長崎教区大司教）
- 2-「核なき世界基金」1 年間の活動紹介 白浜 満（カトリック広島教区司教）

- ワークショップ -

司会：川崎 哲（ICAN 国際運営委員）

3- 発表：

- ①川崎 哲（ICAN 国際運営委員）「核兵器禁止条約と世界の核被害者援助」
- ②朝長万左男（核廃絶地球市民集会ナガサキ代表）
「世界の核被害者の実態とモンゴル・ウラン鉱山地帯の健康障害研究支援の紹介」
- ③吉田文彦（長崎大学核廃絶研究センター長）
「長崎大学の国際支援構想について」
(休憩)
- ④渡部朋子（NPO 法人 ANT-Hiroshima 理事長）
「顔の見える関係作り、世界核被害者フォーラム@広島を踏まえて」
- ⑤竹峰誠一郎（明星大学人文学部人間社会学科教授）
「世界の核実験被害者の救援措置の掘り起こし」

4- 総合討論

- 閉会（挨拶・記念撮影） -

YouTube 配信

<https://www.youtube.com/channel/UCZIUexGiAefGrB1s3tN7igg/playlists>

このプログラムの様子は YouTube チャンネル「核なき世界基金長崎」から LIVE 配信されます。



主催：核なき世界基金 <https://nuclear-free.net/>

後援：長崎市・長崎平和推進協会・核廃絶地球市民集会ナガサキ
長崎県被爆者手帳友の会・アジェンダ NOVA ながさき



核なき世界基金

One Coin Net
Nuclear-Free World Foundation
LOGOMARK DESIGN：M.NOJIMA

この記念行事に関するお問い合わせは、朝長万左男（090-9400-1943）まで。